

事後評価報告書

平成29年度第1回運営・評価委員会

平成29年7月20日（木）

研究種別	総理研研究 ・ 重点化研究	
研究課題名	新しいバイオマーカーを利用した山梨県の有用植物等資源の探索と活用	
研究期間	平成26年度 ～ 平成28年度	
	評価項目	平均点
1	研究目標の達成度	2.8
[コメント] 中間評価の結果をもとに研究計画を修正し、対象を絞った実験を行うことで、ブルーベリー葉が抗酸化作用を有し、シスプラチンによる尿中L-FABPの上昇を抑制する効果のあることを明らかにした点は評価できる。今後に向けて、その成果をどのように活用するかを明確にする必要がある。		